



型 式	HMR-200D2-D -200×200	HMR-200D2-D-350X	HMR-100D2-D -100×100	HMR-100D2-D-150X	HMR-80D2-D-120X	HMR-25D-D-80X
原液タンク	200L(補給 50L/min)	200L(補給 50L/min)	100L(補給 50L/min)	40L(補給 20L/min)	40L(補給 20L/min)	35L(補給ポンプなし)
新液混合タンク	200L	200L	100L	100L	80L	25L
回収液混合タンク	200L(50L/チャージ)	350L(50L/チャージ)	100L(25L/チャージ)	150L(25L/チャージ)	120L(20Lチャージ)	80L(10Lチャージ)
回収液貯蔵タンク	200L	なし	100L	なし	なし	なし
回収液沈静タンク	500L(2室分離)	500L(2室分離)	300L	150L	100L	40L
回収液ピットタンク	400L(仕切りつき)	なし	200L(仕切りつき)	なし	なし	なし
混合液圧送ポンプ	180L/min×2台	180L/min×2台	180L/min×2台	180L/min×2台	50L/min×2台	50L/min×1台
オイルスキマ	ピットタンク取付 2個	沈静タンク取付 1個	ピットタンク取付 2個	沈静タンク取付 1個	沈静タンク取付 1個	なし
全台最大圧送量目安	5L/min	5L/min	5L/min	5L/min	1.4L/min	0.6L/min
回収液処理能力目安 (平均)	5L/min	2.5L/min	2.5L/min	1.2L/min	1L/min	0.5L/min
概略外形寸法(cm) 幅×奥×高	3700×1500×2400	3000×1500×2300	3300×1500×2200	1600×900×1800	1250×900×1650	1050×650×1650

※製品の外観及び仕様は予告なく変更する場合があります。

主要機器説明

- 原液タンク : ドラム缶からの原液を貯えるもので、混合タンクに供給していきます。
- 新液混合タンク : 原液と水を規定の希釈倍率に混合攪拌し、圧送ポンプに供給していきます。
- 混合液圧送ポンプ (新液・回収共通) : 混合液をダイカストマシンスプレー元まで圧送するポンプです。
- 原液供給装置 : 原液タンクの原液を、ピストン式定量器で定量し、混合(新液)タンクに供給します。
- 給 水 : 混合タンク内フロートの上下動によるリミットスイッチの信号により、給水弁が作動して、積算流量計で規定倍率に見合った水を混合タンクへ給水します。
- 回収液混合タンク : 沈静タンクから汲み上げた回収液を貯え濃度測定を行い、センサーからの信号により、当社独自の計算方法と濃度調整機構により規定の希釈倍率液を作ります。
- 回収液貯蔵タンク : 回収混合タンクで濃度測定され設定濃度範囲内になった回収液を貯えておき、圧送ポンプに供給していきます。
- 回収液沈静タンク : 回収ピットまたはピットタンクから汲み上げた回収液を貯え、当社独自の考えで清浄化します。液面制御器、オイルスキマを取り付けています。
- 回収液ピットタンク : 回収ピットから汲み上げた回収液を貯え、沈静タンクに回収液を供給していきます。
- 回収液補給ポンプ : 沈静タンクから回収液混合タンクに回収液を供給します。
- 警報装置 : パトライトの点滅とブザーにて装置の異常を警報します。
- 制御盤及び濃度コントローラー : 制御盤には、各装置の制御を行うシーケンサ及び圧送圧力低下などの異常信号を出力する端子台、前面には操作パネルが取り付けられています。回収液の濃度コントロールは濃度センサーからの信号にて、現行の濃度を測定し、当社独自の計算方法により倍率換算し水又は原液を供給して、設定された倍率の希釈混合液を作ります。濃度設定及び表示方法はデジタル式で濃度設定変更が極めて簡単です。新液、回収液共に設定は画面の数値を変えるだけで変更され、別々に設定できます。



阪神テック株式会社

〒674-0082 明石市魚住町中尾246-3

tel (078) 947-7155 fax (078) 947-7315

<http://www.hanshin-tec.com>

E-mail: info@hanshin-tec.com